

VH1150

CANoeを使用したCAN/LINコンフォーマンステストハードウェア

VH1150の概要

- > ECUコンフォーマンステストを自動化するためのコンパクトなハードウェア
- > 高速CANテストおよびLINコンフォーマンステスト用に「CANoe Test Package VAG」に統合
- > CANoeベースのテスト実行で利用可能

機能概要

- > USB 2.0経由のシンプルなインターフェイス
- > 4mmソケットまたは4ピン丸型コネクタを用いた標準電源入力
- > IGN、 V_{batt} 、GND等の個々の端子に対してリレーで電源供給を切り替え可能。現在の状態をLEDですばやく表示
- > 簡単にスリープ/ウェイクアップをモニタリングするためのECU消費電流を、CANoeプログラムで測定
- > IGN、 V_{batt} 端子に対して設定可能な共通の電圧を出力(入力電圧とは独立)。過負荷状態をLEDですばやく表示

主な特長

- > ECUとLINラインのグランドオフセット
- > LINラインのリセットレベルの制限
- > CAN/LINライン用の短絡と開放オプション
- > アナログ、デジタルI/O接続

製品に含まれるもの

- > USB対応ハードウェアVH1150
- > VH1150マニュアル
- > インストール用CD
- > USBケーブル (2m)
- > Yケーブル

オプション:

- > 外部電源供給
- > 120Ω終端抵抗 (CANterm120)

コンフォーマンステストに関する情報:

www.vector-japan.co.jp/vj_canoe_test_package_jp.html



CANoeを使用したECUコンフォーマンステストを自動化するためのコンパクトなハードウェアVH1150

テクニカルデータ

	VH1150
外部電源供給	12~24V(精度±0.3V)、5A
設定可能な出力電圧(ECUへの供給電圧)	3~28V(精度±60mV)
最大出力電流(ECU消費電流)	2.5A(入力電圧 > 22V)
電流測定範囲	0~2.5A(精度 測定値の2%または0.5mA)
温度範囲	0~40°C
寸法(奥行き×幅×高さ)	166 x 109 x 45 mm
重量	610 g
グラウンドオフセット ECUの接地電位の変化 LINの接地電位の変化 精度	0~10V(時間はECU電流に依存) 2.5~17.5V ±50 mV
LINレセッシブレベル レセッシブレベルの調整可能範囲	3~28V
CAN/LIN 障害 CAN/LIN短絡	CAN_H, CAN_L or LINからGND/V _{batt} CAN_H, CAN_Lの相互接続
CAN/LIN開放 (VH1150はCANまたはLINバスにYケーブルで接続)	CAN_H, CAN_L, LIN
I/Oデバイス DSubソケット アナログ入力の測定範囲 アナログ出力 デジタル入力 プルアップ抵抗付きデジタル出力	9ピン 0~30V 0~15V、+5mA 約2Vの一閾値 最大入力電流(low)100 mA